

2023年度 理事長杯 競技規定

★ 主 催 むらさき野カントリークラブ

- 1) 競技日程 《予選》2023年 6月25日（日） 《決勝》2023年 7月2日（日）
- 2) 会 場 むらさき野カントリークラブ
- 3) 競技規則 （公財）日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。
- 4) 競技委員会の裁定 競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
- 5) 競技方法 （正会員ハンディキャップ30迄）
※但し、ハンディ30以上の方も30として参加することができる。
<男性一般18ホール・ストロークプレー（クラブハンデキャップ制）>
<女性> 18ホール・ストロークプレー（クラブハンデキャップ制）
予選・決勝各18ホールストロークプレーの合計ネットスコアにて決定
※6月のマンスリー杯競技と理事長杯の予選を兼ねている。
理事長杯の予選を兼ねる者は理事長杯予選のティイングエリアでマンスリー競技をおこなう。
（スロープレーティングによるハンディキャップ調整あり）
※1 天候その他の都合により、競技方法を変更することがある。
- 7) 競技の条件
 - ① 競技のハーフ終了後の練習グリーンのパッティング練習を可とする。
 - ② 1ラウンド許容時間は5時間を厳守する。
 - ③ 競技の運営にあたり、事情やむを得ないと認めた場合は、競技委員に於いて適当な処置をとることがある。
 - ④ 不当の遅延・スロープレーには、罰打を付加又は失格とすることがある。
- 8) 競技規則 判断基準は、前組がホールアウト後、20分経過でホールアウトした場合、競技委員・クラブ競技進行係（競技委員の委託）により、2罰打（組全員）を最終ホールのスコアに付加する。
- 9) 予選通過人数
 - ① 参加者の3分の2を予選通過者とする
- 10) タイの決定
 - ① 予選競技の通過者にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式により本戦競技へ通過者を決定する。
 - ② 決勝の2位以下にタイが生じた場合はマッチング・スコアカードにより決定する。

- 11) 使用クラブの規格
- ① プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR & Aによって発行される最新の適合ドライバーヘッドリスト上に掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。このリストは定期的に更新され、RandA.org で閲覧できる。
- 例外：1999年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこの規定から免除される。
- この規定に違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格。
- 適合ドライバーヘッドリストに掲載されていないドライバーを持ち運んでいるだけで、そのドライバーでストロークを行っていないのであれば、この規定に基づく罰はない。
- 12) 使用球・用具の規格
- ① ストロークを行う時に使用する球はR & Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。このリストは定期的に更新され、RandA.org で閲覧できる。
- この規定に違反して最新のリストに掲載されていない球でストロークを行ったことに対する罰：失格。
- ② クラブ競技における計測器等の使用を可とする。
- （但し、高低差の分かる計測器の使用不可 高低差のモードを削除して使用は可。2020年日本ゴルフ規則に適應する。違反者は競技失格とする。
- ③ クラブ競技における競技者の使用球または用具はJGA公認球とする。
- 13) 競技運営
- ① 競技の運営にあたり、事情やむを得ないと認めた場合は、競技委員に於いて適当な処置をとることがある。
- ② 本競技は競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
- 14) 競技参加料
- ① 1. 各競技の競技参加料は、1,000円とする。
- ② 6月同日開催の理事長杯予選と6月マンスリー杯、両競技に参加する者は競技参加料2,000円とする。
- 15) 競技参加受付時間（組合せ）
- ① 競技参加者はスタート20分前までに署名簿に署名をしなければ競技失格となる。また、スタート時間の5分未満の遅れでティイングエリアに到着し、プレーをすぐに始めることができれば最初のホールに2罰打。5分以上遅れた場合には競技失格となる。ゴルフ規則5.3a
- ② あらかじめスタート時間を決定した場合を除き競技参加者は原則として委員の指定時間迄にスタートすること。
- ③ 成績・組合せ等は1週間前を目途に当クラブHPに閲覧可能